

9 月度理事会議事録（2025 年 9 月 9 日（火）開催）

※9 月度理事会はスクムビット別館にて開催した

1. 会長報告（8 月 19 日（火）～9 月 8 日（月）出席案件）

8/19（火）日本人会・理事会 於：本館

8/20（水）梨田前大使 タイ王国叙勲伝達式

8/28（木）バンコク日本博 ウェルカムパーティー 於：大使公邸

8/29（金）バンコク日本博 オープニングセレモニー 於：QSNCC

8/30（土）成蹊スタートアップキャンプ発表会 於：Grande Centre Point Hotel Terminal 21

9/5（金）日本人会・企画推進部会議 於：別館

2. 一般報告（事務局）

（1）スクムビット別館案内

スクムビット別館での理事会開催のため、事務局より別館の施設について説明した。

（2）8 月度個人会員動向

入会者 180 名 退会者 87 名 現会員数 4,665 名（内、準会員 29 名 会友会員 198 名）

（前年同月 4,808 名・前年同月比 97.0%）

（3）8 月度賛助会員

〈入会 2 社〉

・E.L.F.B. (Thailand) Co.,Ltd.（茶の販売）

・Kanden Realty & Development (Thailand) Co.,Ltd.（不動産業）

〈退会 2 社〉

・SDS International Group Co.,Ltd.

・Kanden Realty & Development Co.,Ltd.

現会員数 505 社（前年同月 497 社・前年同月比 101.6%）

（4）会員優待店

【新規 1 店舗】

・ことびあクリニック

現在の有効店数 83 店舗

（5）8 月度会館来訪者数

本館：延数 223 名（実数 151 名）

別館：延数 1,444 名（実数 535 名）

合計：延数 1,667 名（実数 686 名）

（前年同月 延数 1,689 名（実数 649 名）前年同月比 98.6%（105.7%））

（6）会館貸出サービス

・8～10 月の法人利用を紹介した。学校の説明会や賛助会員主催のイベントで予約を頂いている。

（7）8 月度寄贈報告

・本の寄贈

熊本奈々子様、川喜田富久子様、齊野平朋子様、その他 8 名様より、合計 340 冊寄贈頂いた。

(8) 8 月度会計報告

- ・8 月度収入は、253 万バーツ（前年同月 151 万バーツ 前年同月比 167.6%）
- ・8 月度支出は、223 万バーツ（前年同月 203 万バーツ 前年同月比 110.2%）
- ・単月収支は、30 万バーツ（前年同月 -51 万バーツ 差額 81 万バーツ）
- ・累計収支は、47 万バーツ（前年同月 104 万バーツ 差額 -57 万バーツ）

(9) その他報告

- ・8 月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

3. 後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

(1) 事業名：鳥羽市帰国移住セミナー

- ・開催日：2025 年 11 月 14 日（金） 於：日本人会本館
 - ・主催：三重県鳥羽市
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

(2) 事業名：JAL アスリートアカデミー in バンコク

- ・開催日：2025 年 11 月 22 日（土） 於：チュラロンコンスタジアム
 - ・主催：日本航空株式会社バンコク支店
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

4. (情報共有) チャリティーバザーについて（事務局）

- ・出店の状況について報告した。企業ブースが 50 ブース（25 社）、チャリティー団体が 14 ブース（13 団体）、日本人会のブース、ワークショップスペース、予備を合わせ、74 ブースで確定した。
- ・フロアプラン案を報告した。74 ブース設置を前提にブースレイアウトを検討。前日搬入は 9 月 19 日（金）9：00～14：00 の時間帯で行う予定である。
- ・ステージ・ワークショップ企画を含めた全体のタイムスケジュールを報告した。ステージ出演については、同好会・青少年サークル 4 団体、チャリティー団体 3 団体にご協力いただける予定で、定期レッスンによる企画や吉本タイランドにご協賛いただき、所属タレントの「T の極み」様によるマジックショー、日本航空による折り紙ヒコーキ大会を実施いただける予定である。ワークショップについては CLC、アークどこでも本読み隊、編み物手芸の会、大正琴、ナカゴルフ、ITDA タイ文化交流センター、日本航空（折り紙ヒコーキ大会準備）、展示会についてはクルンテープ写真倶楽部、絵画同好会、編み物手芸の会にて実施予定である。ワークショップについては、ワークショップスペースとラッキードロー終了後にそのスペースも活用し実施する。
- ・ステージ企画の司会は Youtuber・インフルエンサーとしてご活躍の Reiko Meow 様に依頼している。Reiko Meow 様は 2017 年のラムウォン盆踊り大会、今年 2 月の JCC70 周年事業でも司会を務めおり、タイ人のフォロワーが多く、宣伝協力もお願いしている。
- ・ステージ企画の予算について報告した。ステージ企画の予算 29 万バーツ（税別）については、企画推進部予算を充当していく。
- ・チャリティー団体への追加補助（ステージ出演についての交通費・食事代等の補助）については、

7 月度企画推進部内にて、チャリティー審議委員会を開催し下記のとおり決定したので理事会に報告する。

【虹の学校 (Rainbow School) 30,000 バーツ】

演者 14 名の子どもを対象、サンクラブリーからバンコクまでの交通費と 2 泊 3 日の遠征中の食事代 (宿泊は受入れボランティアの家庭に滞在)

【コミュニティーラーニングセンター (Community Learning Center) 12,000 バーツ】

参加学生一人当たり 1 日 500 バーツを補助 500 バーツ×12 名×2 日間

【イマヌエルオーケストラ 10,500 バーツ】

対象演者一人当たり 500 バーツを補助 500 バーツ×21 名

・開催にあたり、サイアム高島屋様、吉本タイランド様、ステージ出演団体の皆様、在タイのインフルエンサー、在タイ日本人のフォロワーが多いボランティアや関係者の方の各種 SNS にて宣伝協力をお願いしている。

・広報のスケジュールについて報告した。9 月 10 日 (水) よりタイ人向けに Facebook にて有料広告を配信する。

・現金寄付受付状況について報告した。9 月 8 日時点で 53 社より 515,500 バーツご寄付いただいている。目標は 840,000 バーツとしている。(2024 年度実績 830,700 バーツ)

・商品寄付受付状況について報告した。9 月 8 日時点で 41 社より寄付をいただいている。

・ボランティア応募状況 (9 月 8 日時点) について報告した。各時間内でボランティアの方々に、買い物や休憩が十分にとれるように、最低必要人数の倍程度の人数を確保するように人員を配分している。日曜日の午前のボランティアが特に少ないため協力をお願いしたい。

・会場費収支見込について報告した。会場関係費については、出店料で賄えるよう試算していたが、賛助会員以外の出店社数が見込より少ないこと、電気代の支出増などで出店料と会場関係費の収支はマイナス 5 万バーツ程度となる見込みである。チャリティー 13 団体には無償で提供していることもあり、チャリティー団体の実費分を負担しているような形にもなっていると言える。

・9 月 8 日時点での、全体収支はプラス 54 万バーツとなっている。

・9 月 3 日 (水) にボランティア有志の方々が本館にてバザーで販売するサワディー品 (未使用品) の値付け作業や打ち合わせなどを行った。サイアム高島屋・藤井様にもご参加いただいた。次回は 9 月 11 日 (木) に会場下見を行い、その後打ち合わせを行う予定である。

・理事会メンバーの方々のバザー参加について情報共有した。20 日 (土) 9:30 から行う開会式にご出席の場合は ICONSIAM の時間外での入館となる為、入館の際に ID カードの提示が必要となる旨連絡。

5. 各部・各委員会報告及び提案等 (発表順)

(1) 会報・広報部 (井上理事)

・ワム、パノーラ、タイ自由ランドの無料情報誌 3 誌に掲載する広告を紹介した。

・8 月のホームページアクセス状況は、訪問数 10,138、閲覧数 23,770 で、LINE 配信した日の閲覧数が高くなった。前年同月比は、訪問数 102.5%、閲覧数 103.1%、前月比は、訪問数 118.1%、閲覧数 121.8%であった。タイからの訪問数は 61.8%、日本からは 32.0%。前月と比較し、タイから 15.3%、日本からは 15.9%減少している。日本からの閲覧は、東京、大阪、神奈川、千葉、北海道の順に訪問があった。

・LINE は 7 回の配信、登録者は前月より 66 名増加し、8,795 名。(有効者数 4,272 名)

・Facebook は 37 回の投稿、登録者は前月より 7 名増加し、3,928 名。

・Instagram は 38 回の投稿、登録者は前月より 59 名増加し、2,519 名。

・X (旧 Twitter) は 12 回投稿し、フォロワーは前月より 21 名増加し、1,427 名となっている。

(2) 教育部 (田中理事)

- ・2025 年度第 2 回英検について、8 月 25 日 (月) ~26 日 (火) にオンラインにて申し込みを受け付けた。受験者数は、2 級 95 名、準 2 級プラス 16 名、準 2 級 88 名、3 級 71 名、合計 270 名となった。2025 年度より検定料を申込と同時に銀行振込で行うよう体制を整えた。一次試験は 10 月 5 日 (日)、二次試験を 11 月 9 日 (日) に日本人会本館で実施する。
- ・9 月 30 日 (火) に日本人会別館にて「はじめての英検」講座を開講する。講師はコミュニティ英会話の枝雄二氏。

(3) 運動部 (河村理事)

- ・第 48 回ソフトボール大会について報告した。9 月 7 日 (日) に決勝・3 位決定戦を実施し、約 3 か月に渡って開催された大会が閉幕した。今年は概ね天候に恵まれ全試合開催できたが、最終日は前日の大雨の影響でグラウンドの状態が大変悪く水取に時間がかかり 30 分遅れでの試合開始となった。今大会では、19 チーム、約 370 名の方にご参加いただいた。優勝は選抜リーグがアパコパ、一般リーグが SPIDER β 、最優秀選手は選抜リーグが阿部選手 (アパコパ)、一般リーグが加藤選手 (SPIDER β)。
- 本大会でも、大会を盛り上げるため、各社にご協賛をいただいた。改めて、皆さまのご協力に厚く御礼申し上げます。

【協賛企業/アルファベット順・敬称略】

- ・Ajinomoto Co., (Thailand) Ltd.
- ・Hino Motors Sales (Thailand) Ltd.
- ・JTB (Thailand) Limited.
- ・Nippon Parking Development (Thailand) Co., Ltd.
- ・Siam Takashimaya (Thailand) Co., Ltd.
- ・Yamamori Trading Co., Ltd.

(4) 厚生部 (安江理事)

- ・8 月の出産準備教室&すくすく会は、プレパパクラス、助産師さんの育児相談、ペンギンの部屋、親子 de リズム運動等、6 イベントを開催。親子 de リズム運動は、8 月 26 日 (火) に開催し、18 組の親子にご参加いただいた。ピアノの音楽に合わせて、様々な動物や乗り物になりきり、走ったり跳ねたりと体を動かしていただいた。
- ・8 月のみんなの相談室は、「親子でアートセラピー」を開催し、5 名の方にご参加いただいた。
- ・8 月のメイド紹介ボランティアは、求職 17 人、求人 3 人、成立が 3 組であった。

(5) 文化部 (澤田理事)

- ・8 月の活動について報告した。9 月 7 日 (日) に将棋同好会による将棋大会、9 月 20 日 (土) にクルンテープかるた会によるオンライン大会を開催した。将棋大会は日本人会本館にて開催し、大人 8 名の子ども 8 名の計 16 名に参加いただいた。
- ・チャリティーバザーにて、編み物・手芸の会、絵画同好会、クルンテープ写真倶楽部の作品を展示コーナースペースに展示する。

(6) 企画推進部 (奥森理事)

- ・8 月 22 日 (金) に日本人会本館にて HRI (Thailand) との共催で「図解思考ワークショップ」を開催し、18 名の方にご参加いただいた。『頭がよくなる「図解思考」の技術』の作者である永田豊志氏を講師にお迎えし、実践形式で図解思考を学んでいただいた。本ワークショップには澤田理事、猪股オズバーバー、事務局 3 名も参加された。

澤田理事：「楽しかった」というのが第一印象。部下も連れていったので、これからは「図解で資料作るように」とお願いしやすくなった。当日はチーム事にわかれてワークショップを受けたが、冒頭に講師よりチーム名をつけるようにと言われ、チームにいた方が佐竹さんと鍋島さんという方だったので「チーム戦国武将」と名付けた。非常に楽しいひと時だった。

猪股オブザーバー：大変楽しく受講した。私は残念ながら図解思考を発揮できる場面は限られるのだが、家で年金の計算をする際に活用できたらと思っている。

江草オブザーバー：貴重な機会をいただき、感謝申し上げます。アンケート結果は5段階評価のうち、平均点5点（最高点）という結果となり、皆様に大変良い評価をいただいた。どのようなテーマだったかというのを1つだけ紹介させていただくとヤフーが展開しているビジネスモデルについて、有料サービス、無料サービス、他社の広告など関係性を整理し図解で示めすというものがあった。最初は難しかったと思うが、ポイントを講師が解説していくとコツを得て皆様楽しく実践されていた。こういう学びの場についてニーズはあったと感じたので継続的にこのような企画を実施していけたらと思う。

・8月29日（金）に日本人会別館にてNHK テレビ体操にご出演されている全国ラジオ体操連盟指導委員の舘野伶奈氏によるラジオ体操イベントを開催し、親子の部9組25名、一般部10名の合計35名に参加いただいた。舘野氏より正しいラジオ体操のやり方を指導いただき、大人から子どもまで楽しんでいただけたイベントとなった。

・9月の定期レッスンについて報告した。9月はチャリティーバザーのステージプログラムとコラボしたタイ舞踊集中クラスを実施している。なお、9月に4回コースで開催を予定していたHIITトレーニングは委託先のJSS Star Platinumの都合により2回目以降中止となった。1回は消化しているが委託費は発生せず、参加者には全額返金対応予定である。10月に開催予定だった姿勢改善ストレッチ、超・超初級の姿勢改善ストレッチレッスン体験会、11月に開催予定だったアルティメットファイトも同様に委託先のJSS Star Platinumの都合により開催中止となった。

（7）事業部（日高理事）

・9月24日（水）に日本人納骨堂にて秋季法要を執り行うので参列頂きたい。堂守（管理僧）が不在のため高野山真言宗金剛峯寺から今川宗務総長、桐生国際局長、林国際局課長、随行杉本師が来タイされ法要と執り行って頂くことになっている。また、大使館より大鷹大使、成嶋領事部長、川村広報文化部長がご参列予定。

・9月27日（土）に瀧川福祉基金共催「敬老の日祝賀会・敬老の日の集い」を開催する。今年の慶寿対象は1950年生まれ（寅年）の方をお祝いする。対象者11名のうち、現在、5名が出席予定である。

・8月の内野師の活動を報告した。法要、ご廻向、ご供養など執り行った。先月の理事会にて報告したが、内野師は、8月21日（木）に還俗式を行い、29日（金）にご帰国された。

（8）食堂運営委員会（石井理事）

・8月の食堂運営状況について報告した。

・以前より土田クラブ部長からアドバイスをいただいていた本館における図書館部分を削り、その分を食堂部分へ拡張する案について検討している。拡張に伴い食堂側としては従業員数の増員が必要になってくるが、今の177㎡を185～190㎡まで拡張できれば賃料の引上げが可能かと思っている。

（9）学校代表（藤原校長）

・夏休み中大きな事故や怪我もなく、9月1日（月）に2学期の始業式を迎えた。2学期は合唱発表

会や小中合同運動会など大きな行事が多く予定されている。

(10) 青少年部（事務局）

・9月の活動予定について報告した。チャリティーバザーのステージでブラスバンドサークルと剣道サークルが演奏、演舞を披露する。

(11) 事務局報告

・8月27日（水）・28日（木）のバンコク日本人学校での編入説明会実施日に日本人会ブースを設置し、入会の促進を図った。27日（水）に51世帯、28日（木）に26世帯、計77世帯に日本人会入会の案内を行った。

6. 8月度理事会議事録承認

→異議なく承認された

7. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、奥森副会長、米増、石橋、神原、大内、澤田、安江、河村、田中、井上、服部、近藤、油井、石井各理事、白石監事、成寫在タイ日本国大使館領事部長、藤原バンコク日本人学校校長、作道JICA所長、森下JETRO代表、小谷報道代表、猪股氏、長縄氏、江草氏、太田氏、事務局（村上・松田陽平・花上）